

標本から見える世界



「標本バカ」
川田先生と学ぶ！

みなさんは、動物の骨に触ってじっくり見たことはありますか？

国立科学博物館では、たくさんの動物の骨を標本・資料として収集・保管しています。

このイベントでは、これまで数万点の標本を作ってきた川田伸一郎先生が集めたニホンカモシカの頭骨標本を、実際に触って観察します！

川田先生と一緒に、標本が教えてくれる新しい世界を見てみませんか？



ゲスト 川田伸一郎

国立科学博物館 動物研究部
脊椎動物研究グループ 研究主幹

1973年岡山県生まれ。農学博士。
著書に『標本バカ』（ブックマン社）、
『モグラ博士のモグラの話』
（岩波ジュニア新書）など。

2023年12月10日〔日〕

13:30~15:00（受付開始 13:15）

会場：国立科学博物館（上野本館）
日本館地下1階 多目的室

対象：中学生

小学校5、6年生および高校生もお申し込みいただけますが、
応募者多数の場合は中学生を優先いたします

保護者の方は、会場内でご見学いただけませんのであらかじめ
ご了承ください

参加費：200円（保険料を含みます）

定員：12名（定員を超えた場合は抽選になります）

申込：WEBページ内の応募フォームよりお申し込みください

<https://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/2023/sccafe2.php>

応募締め切り：2023年12月1日（金）17:00

※抽選結果は12月3日（日）までにメールで通知します

お問い合わせ先：kahaku.sc2.bone@gmail.com



イベント
WEBページ